



# 第5回ガスシステム改革小委員会 事業者ヒアリング説明資料

---

南日本ガス株式会社

株式  
会社 **コ-アガス** 日本

代表取締役 上 藺 真歩  
2014年 2月 24日

## ご説明の要旨

### 1 ガス事業者、エネルギー事業者としての事業展開について（次頁以降をご参照ください）

南日本ガス株は、昭和41年に、コアガスグループの都市ガス部門として創業。昭和59年に日本で初めてプロパンエア13Aガスの供給を実施（国内外特許取得）。今後の事業展開の第一は、2箇所目の都市ガス供給を早く軌道に乗せることであり、第二は、当グループ独自のキャンペーンであるプロパンガス生誕100年祭などを通じて、国土強靱性を持つLPガスのメリットを都市ガス部門にも発揮し、地元自治体や海外組織とも連携しながら総合エネルギー企業へ脱皮することである。

### 2 小売自由化範囲の拡大、特に全面自由化について

自由化の可否は、あるべきガス事業法を念頭におき、論点ごとに決定。液化石油ガス法の変遷の検証も必須。その上で、以下の範囲において賛成（当社のような、現行法で定義される「一般ガス事業者」を前提にした場合）。

事業規制は廃止すべきだが、安全規制は自主保安を原則として残すべきである。

具体案

- ① 料金規制は廃止する。
- ② 供給区域は廃止。ガス事業の許可制は廃止し、登録制とする。
- ③ 供給義務は、本支管から一定の範囲で義務付ける。
- ④ 公益特権は、③の供給義務の範囲で認める。
- ⑤ 安全規制の分野の緩和は、現行法を前提に専門的な観点から議論すべき。
- ⑥ メタンもプロパンも今や同じ天然ガス。また、同じ13Aガスに属するにも拘わらず、メタン系（プロパンによる増熱がほとんど）都市ガスとプロパンエア系都市ガスを区別することは絶対反対。現行法のとおり。
- ⑦ 簡易ガス制度は、消費者の選択を重視しながら、上記の主旨に則り決める。

### 3 供給インフラのアクセス向上や整備促進について

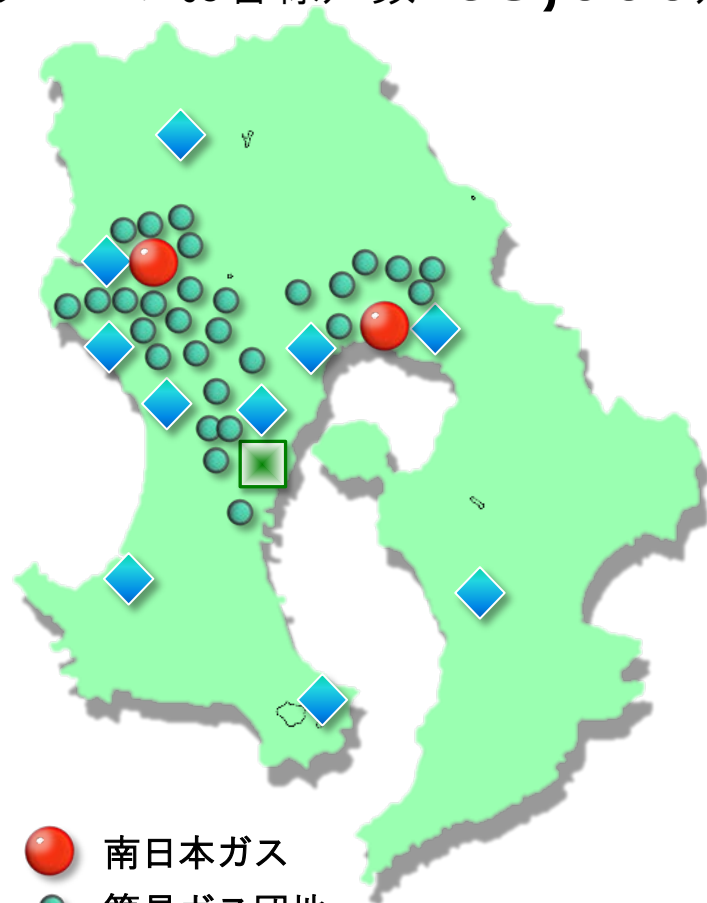
現実的な検討は今は困難。

### 4 今般のガスシステム改革にあたって期待する点、留意すべき点について

- ① 都市ガス業界、簡易ガス業界、LPガス業界の各々において、お互いに不公平感をもっている現状があるため、それらを解消すべきである。
- ② 地方分権の発想を重視し、ガス事業についても地方の実情を考慮して頂きたい。

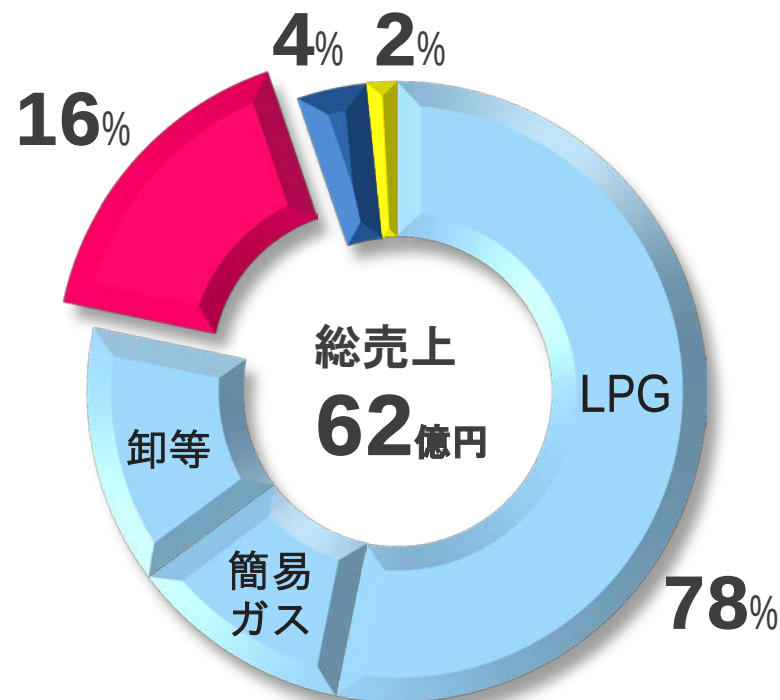
## グループ事業所分布

グループお客様戸数 **68,000**戸



- 南日本ガス
- 簡易ガス団地
- コアガス日本 本社
- ◆ コアガス日本 支店等

## グループ売上構成比



- コアガス日本
- 南日本ガス
- コアオートガス
- タキ運輸

## 南日本ガス概要

- 設立 1966年4月
- 資本金 4,000万円
- 供給区域 薩摩川内市、霧島市
- 販売量 3,256千m<sup>3</sup>/年 (63MJ/m<sup>3</sup>)
- お客様戸数 14,687戸(2014年1月現在)
- 導管延長数 247km (2014年1月現在)



本社工場  
(薩摩川内市)



国分工場  
(霧島市)

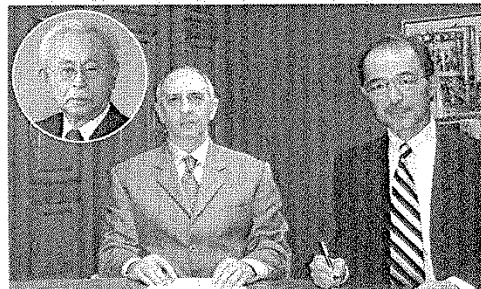


# 中南米のガスプラント実施で提携

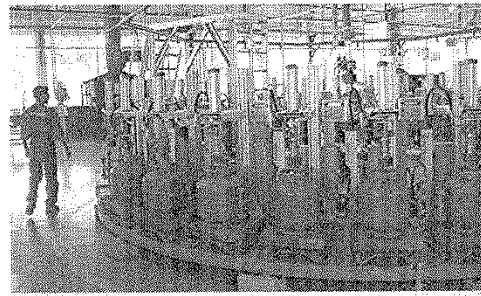
## コーアガス日本の「環境」特許技術を供与

### ブラジル最大LPG会社と調印

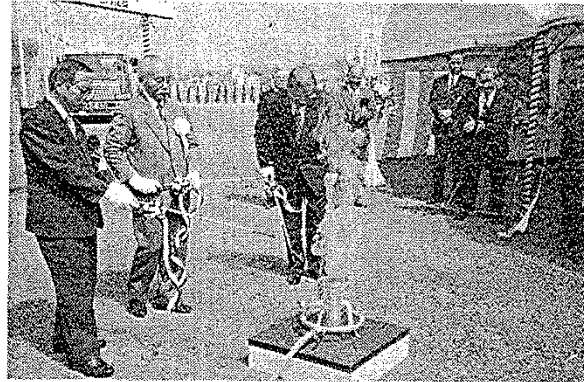
LPガス供給事業を行う総合ガス事業会社コーアガス日本(鹿児島市、上小鶴正康社長)は7月29日、ブラジル・サンパウロ州で、同国最大のLPGガス販売会社ウルトラガス(サンパウロ州、ベドロ・フィルホ社長)との間で、コーアガス日本が開発した非環境汚染タイプ(地球に優しい)の特許技術について、ウルトラガスによる中南米での特許技術実施権と、両社の業務提携に関する契約を調印した。現地での契約調印は、コーアガス日本の上蘭真歩専務とウ社のベドロ・フィルホ社長との間で交わされた。



技術供与の調印を行った上蘭真歩専務(左)とベドロ・フィルホ社長(右)(内は上小鶴社長)



ウルトラガス本社工場の充填ライン



火入れ式。谷口国分市長、上小鶴社長、中村九州通産局公益事業課長(右から)

【鹿児島】都市ガス事業の「環境」が完成、十日、火入れ式。南日本ガス(本社・鹿児島県川内市)と小鶴正康社長は、かねてより鹿児島県国分市に建設の都市ガス供給の工場「プラント」(国分工場) (国分市) 中村勝安九州通産局公益事業

課長、池田和夫国分市議会議長は、じめぬ政財官界、工事関係者約六十名が出席した。鹿児島神宮神官による神事が厳かに取り行われ、火入れの儀に、テーパーカットに次いで、上小鶴社長、谷口国分市長、中村公益事業課長による点火が行われ、式場にて用意された



上小鶴社長

国分市長、中村公益事業課長、中村公益事業課長による点火が行われ、式場にて用意された。辞、池田市議会議長の乾杯の

都市ガス供給申請が行われ、その間、長く厳しい日々をたどり幾多の苦難を克服し、今日の近代的安全面を重視した素晴らしい製造プラント完成したことを心よりお祝いをしたい。二十一世紀を迎え新しい炎と共に行政と貴社の発展を期待したい」とのべた。

南日本ガス

## 国分工場の火入れ式

### 待望のガス供給始まる

バーナーに工場プラントより製造された新たな三A一万一千立方メートルのガスが勢いよく燃えあがり頂点をむかえ一段と大きな拍手に包まれた。約一時間にとり行われた火入れ式は、神官による神酒拝飲の儀式で終了した。次いで事務所修繕で火入れ直会が行われ、来賓の谷口



# 低炭素LPガスに期待

WLPGA 常務理事が特別講演

## エネ新時代の戦略 探究

コーアガス 日本  
日 本  
「プロパン生誕100年祭」記念で



講演会には200人が参加

コーアガス日本（鹿児島市）城山観光ホテルで、「LPガスに期待する特別講演会」は2月22日、鹿児島市の「ミニフォーラム」を開



講演するM・ケリー常務理事



上園真歩副社長

催200人が参加した。昨年12月から展開している「プロパンガス生誕100年祭」の「LPガス」として、世界LPガス連盟(WLPGA)の「持続可能な成長を期す」の環境戦略」として講演した。

上園副社長は、同社が展開中の「プロパンガス生誕100年祭」について、昨年1月に創業者の急逝後、米国に出張した折、プロパンが市販されてちょうど100年にあたり、業界をあげて盛大に祝賀した。これらを効果的に展

ている光景を目のあたりにして、我が社でもキャンペーンをやろうというアイデアが閃いた」と由来を述べた。

そして、東日本大震災や福島原発事故でのエネルギー政策が見直されようとするなかで、さまざまな利点を持つLPガス

が、エネルギー新時代の経営環境下でも極めて有用であると説いた。そのうえで今後の経営戦略として、①販売拠点網の強化・整備の業務の拡大③

リフォーム事業の推進もあわせ、新エネルギー戦略の保安・地震・津波対策の強化④技術開発志向の伝統の継承⑤などを進める必要性を訴えた。

上園副社長は、温故知新の発想と社員を大事にする伝統的社風のもと、これらを効果的に展

営活動⑤新エネルギー関連の販売促進⑥エネルギー専門家の育成⑦グローバル化⑧（世界規模化）を推進する。22日に開く講演会では、LPガスの現状分析や将来展望を業界内外に発信する。一般需要家や官公庁関係者らを招待し、LPガスを強化する。

世界LPガス連盟常務理事を務めるマイケル・ケリー氏がLPガスの将来性などについて講演する。また、コーアガス日本副社長の園真歩氏が自社の成長戦略を明らかにする。

コーアガス日本

## 「プロパン100年祭」を展開

業界新世紀へ 創業60年のステップに

キャンペーンは昨年12月、創業者の逝去や、原簿事故、本計画の検討、米国での生誕100年祭」キャンペーンを展開す



「プロパンガス生誕100年祭」のぼり

る。米国でのLPガス商業化100周年を記念したもの。「業界が新世紀に入ったのを契機に、新生コーアガス日本を構築し、持続可能な成長へ挑戦する」（園真歩副社長）と創業60周年のステップにする構え。創業者精神を継承しつつ、総合エネルギー会社への脱皮を目指す。この一環として22日、鹿児島市で特別講演会を開く。

LPガス商業化100周年、シェールガスの台頭などを背景に実施を

## ロゴマークを作成

ノボリもキャンペーン推進へ 同社はキャンペーン推進の一環として、独自のロゴマークを考案、ノボリ写真を作成した。

ロゴマークは、コーポレートカラーである青と赤を基調とし、人類に初めて火をもたらしたとされるギリシャ神話の「プロメテウス」の炎を掲げる手をシンボルにした。ロゴは昨年12月13日に商標登録した。



## 世界LPガスフォーラム2013

コーアガス 上蘭真歩氏講演から  
日本・副社長



備され、家庭用、商業用、産業用の各分野で人々の生活、産業と密接に関係し、なくてはならないものとなっている一方、現在の少子高齢化問題や輸入価格の問題などから、エ

## 開拓者精神で持続成長

### 経営の根幹に人々への慈愛

コーアガス日本（本社・鹿児島市）の上蘭真歩副社長は1日、ロンドンで開かれた第26回世界LPガスフォーラム・ロンドン大会で講演した。テス

分散型多様性という特性を持つ新エネルギーシステムに対する関心に拍車をかけ、政府は、災害時に非常に強靱かつ有益な「エクセプションアルエナジー」であるLPガスを、そしてその他の分野に特に注目するようになる。当社は、「開拓者精神」と「慈愛の精神」でLPガスをはじめコミュニティ・ガスや都市ガスを、そしてその他の分野まで幅広く発展・拡大してきた。当社の開拓者精神は、世界的な一級クラスの特許、国内外へのライセンスと結実し、また、慈愛の精神は、当社に6万8千戸の大切な顧客と500人の専任的な従業員をもたらしている。これらの要因により、普及、災害に対応する一

成熟した市場で持続的成長を成し遂げることができた。現在、そして将来のエネルギー情勢への対応と顧客の要望に対応するため、エネルギーの専門家を擁し、最良の提案ができる総合エネルギー企業へと発展することを目指している。当社は、比較的郊外や山のダイナミックなパワーの開拓者精神を企業家精神に発展させることにより、いかなる困難な経営環境も克服でき、業界の地位向上を図り、成長し続けることができるものと確信している。





## 1. ビジョン策定の背景と目的

### 《ポイント》

- ・平成 23 年 3 月の東日本大震災および、原発事故を契機に、エネルギーは国民的関心事項となった。
- ・本市には、火力発電所や原子力発電所等があり、九州地域において有数のエネルギー供給基地として、長きに亘り重要な役割を担ってきた一方で、少子高齢化の進展、ゴールド集落<sup>1</sup>の増加、若者の雇用確保等の課題が顕在化している。
- ・本市としては持続的な経済発展に向け、次世代エネルギーの作り方や使い方、さらには、既存エネルギーの使い方を考えながら、まちづくりを加速化させていくことが重要という考え方に至った。
- ・そして、市内に内在する多くの課題を解決できる「市民が喜ぶエネルギー面での処方箋」を提示すること等を目的とし、「次世代エネルギービジョン」を策定することとした。

（中略）

また、市内の川内地区には都市ガス網が整備され、さらに川内港には、石油、LPGの2次基地が設置される等、九州圏内において有数のエネルギー供給基地として長きに亘り重要な役割を担ってきました。

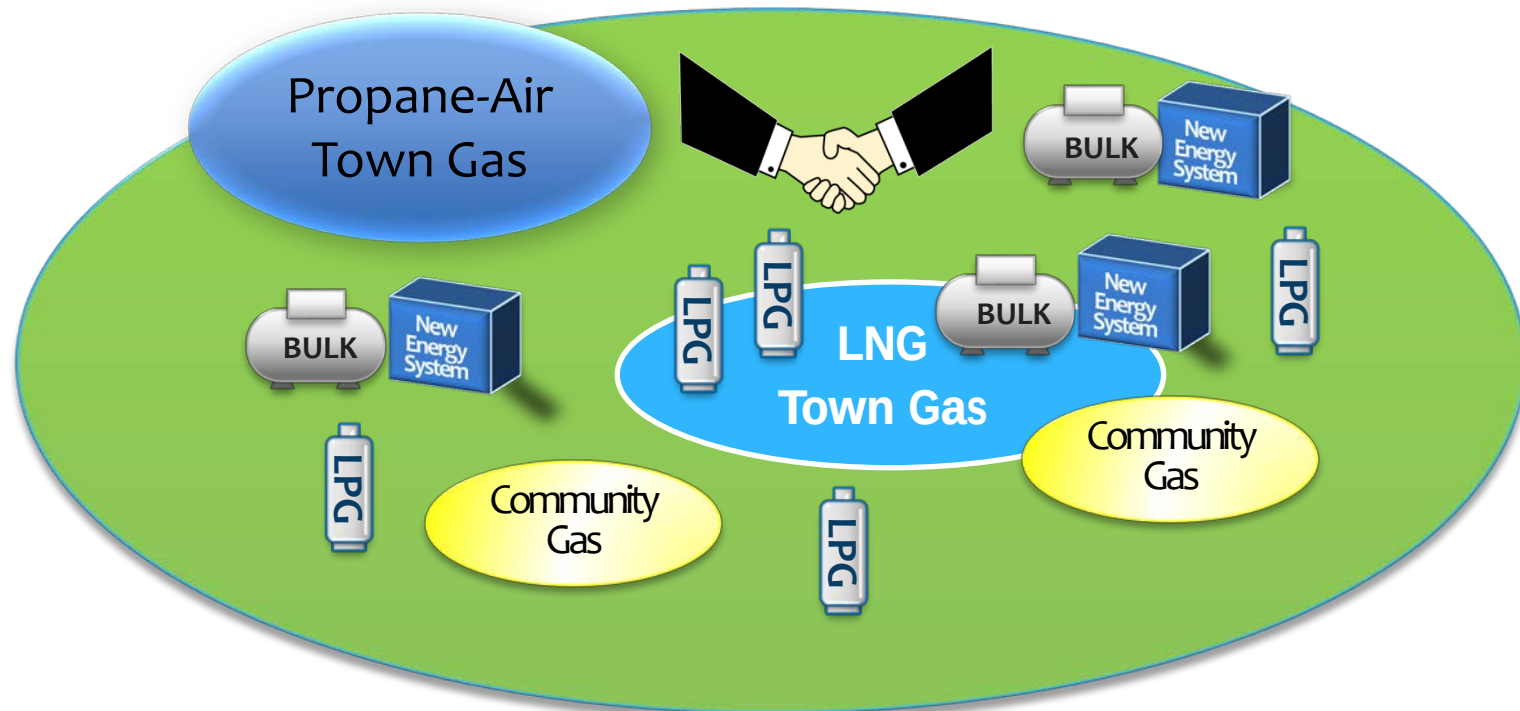
（中略）

本市としては、持続的な経済発展に向け、再生可能エネルギーおよび未利用の海洋エネルギー等の新しいエネルギー源の作り方や使い方、さらには、石油、ガス、原子力等の既存のエネルギーの使い方を考えながら、まちづくりを加速化させていくことが重要と考えるに至りました。

出典：薩摩川内市次世代エネルギービジョン



## World LP Gas Association Forum(2013年ロンドン) の上菌プレゼンから



That concludes the overview of our company's strategies for achieving sustainable growth.

Many people think that today's propane market has matured, but I believe that with a pioneering spirit, high hospitality standards and a willingness to transform into a general energy company, any propane gas company can continue to succeed and grow in today's market.

## World LP Gas Association Forum(2013年ロンドン) の上菌プレゼンから

### Prospect for sustainable growth

I am confident the sustainable growth of our company will be possible because the following situations will be realized in not long distant future.

- Government's country resilience policy, inclusion of cogeneration systems into industry restructuring policy, debundling of electric power generation transmission systems and full liberalization of retail of electric power are implemented.
- People's view about energy consumption and supply is changed.
- New pricing system for propane is generalized.
- Propane-use, technically-advanced, economical new energy systems are available.
- Old concept of "all-gas home" which means propane to replace grid electric power in a home is restored to life.
- Increase in the demand for autogas
- Propane's price down by shale gas revolution



## 持続可能な成長を期しての当社の経営戦略



「主人公は社員」をコンセプトに今春から放映している  
新テレビコマーシャルの一部（上3点）

2006年の米国L Pガス協会（NPGA）総会・展示会のテーマは「CELEBRATING A PAST CREATING A FUTURE」であったが、これは、いわば東洋流の“温故知新”である。「プロパンガス生誕100年祭」キャンペーンを強力に推進していくには、この“温故知新”の精神が必要不可欠である。“故きをたずねて新しきを知る”、すなわち、創業者精神を継承して、時代が求める要請に対して、果敢に挑戦することこそが、これまでの総合ガス会社から、総合エネルギー会社へと発展することになる。

アメリカのオバマ大統領は、2期目の就任演説において「先駆者が始めた事を引き継ぐのは、我々の世代の任務である」と述べているが、私は、今後の様々な経営課題を乗り越えるに当たって、先ほど述べた経営戦略を柱に、創業者の生涯愛し続けたL Pガスを原発事故以降の救世主として位置づけ推進していくことを使命と認識している。

2年後の2015年には、当社は会社創立60周年を迎えるが、同周年を希望に満ちて祝福するためにも、会社が一丸となり、この大きな目標に向かって、邁進せねばならないと思っている。

出典：プロパン産業新聞2013年初夏特大号



地域のお客様をお招きしてのガス展

定期的に行う行政・消防・警察との合同防災訓練